2026 年 11 月 16 日
一般社団法人日本損害保険協会　中部・北陸支部

高田学苑高等部に啓発活動用反射材を贈呈

～三重県警察が生徒会役員にセーフティ・バイシクルリーダーを委嘱～

日本損害保険協会中部・北陸支部三重損保会（会長：神村 晋介 損害保険ジャパン株式会社 三重支店長）では、三重県警察の協力のもと、学校法人高田学苑高等部の生徒会役員 6 名に反射材を贈呈することとし、11 月 12 日（木）に同校で贈呈式が開催されました。

三重県警察では、県内に在学する高校生にセーフティ・バイシクルリーダー（以下、「SB リーダー」とする）を委嘱し、模範的な自転車運転等を通じて自転車交通秩序の実現を図る活動をしていますが、三重損保会では、その活動や交通事故防止に貢献したいと考え、SB リーダーに活動用物品を贈呈しています。

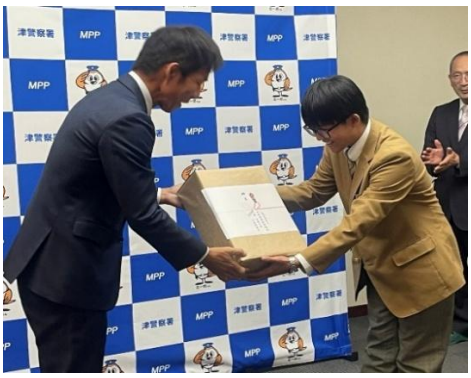
当日はまず、津警察署の島田署長から SB リーダー委嘱状の交付があり、同署長から「今年、県内で自転車乗用中の交通事故により怪我をした高校生は 64 人（10 月末現在）もいる。このうち 75%は自転車側の法令違反が原因の事故である。SB リーダーの皆さんには、啓発活動を通じて、同じ学校の生徒だけでなく他校生や地域の方々にも、ヘルメットの着用や交通ルールの遵守を呼びかけてほしい。」との挨拶がありました。

続いて、三重損保会の神村会長から、セーフティ・バイシクルリーダー代表として生徒会長の伊藤空さんに対し活動用反射材の贈呈がありました。反射材を贈呈された伊藤生徒会長からは「自転車は便利だが一歩間違えると大きな事故につながる。私たち SB リーダーは交通ルールを周知徹底し、被害者にも加害者にもならないよう呼びかけたい。」とのコメントがありました。

当支部では、今後も三重県警察ほか関係機関と連携し、交通事故防止活動を行ってまいります。



委嘱状の交付



活動用反射材の贈呈



セーフティ・バイシクルリーダーと記念撮影